

2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年8月7日

上場会社名 株式会社 島津製作所
 コード番号 7701 URL <https://www.shimadzu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 上田 輝久
 問合せ先責任者 (役職名) 理財部長 (氏名) 万代 晋
 四半期報告書提出予定日 2018年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 075-823-1128

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	85,655	13.0	5,739	47.7	6,576	83.0	4,352	79.2
2018年3月期第1四半期	75,803	8.7	3,884	△13.8	3,593	△13.5	2,428	△21.3

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 4,019百万円 (△3.4%) 2018年3月期第1四半期 4,159百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
2019年3月期第1四半期	円 銭 14.77	—
2018年3月期第1四半期	円 銭 8.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2019年3月期第1四半期	百万円 410,501	百万円 268,145	65.2%
2018年3月期	418,548	268,060	64.0%

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 267,766百万円 2018年3月期 267,693百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2018年3月期	円 銭 —	円 銭 11.00	円 銭 —	円 銭 13.00	円 銭 24.00
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2019年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 13.00	円 銭 —	円 銭 13.00	円 銭 26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	390,000	3.6	45,000	5.1	44,000	5.1	32,000	7.2
								108.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期1Q	296,070,227 株	2018年3月期	296,070,227 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2019年3月期1Q	1,501,111 株	2018年3月期	1,500,941 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	294,569,217 株	2018年3月期1Q	294,824,370 株
------------	---------------	------------	---------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.2018年5月10日に公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。

2.上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関連する事項については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、北米では雇用・所得環境の改善や好調な個人消費により、景気の回復が続きました。欧州では英国のEU離脱問題などがあるものの、堅調な個人消費により景気は緩やかに回復しました。中国では堅調な個人消費や世界経済の回復を背景とした輸出の拡大により、景気は好調を維持しています。また、東南アジアでは景気の持ち直しの動きがみられ、インドでは景気の回復が続きました。日本では企業収益の改善を背景とした雇用や設備投資の改善により、緩やかな景気回復が続きました。

こうした情勢のもとで当社グループは、中期経営計画に沿って、「世界のパートナーと社会課題の解決に取り組む企業」を目指し、「アドバンスト・ヘルスケア」など成長分野への投資、AI・IoTを活用したアフターマーケット事業の拡大や重点機種競争力強化などによる収益力強化、また組織基盤変革など、成長に向けた施策を積極的に進めています。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は856億5千5百万円(前年同期比13.0%増)となり、営業利益は57億3千9百万円(同47.7%増)、経常利益は65億7千6百万円(同83.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は43億5千2百万円(同79.2%増)となりました。

セグメントの状況はつぎのとおりです。

I. 計測機器事業

北米では、ヘルスケア・食品・化学市場向けに、液体クロマトグラフ・質量分析システムが好調に推移しました。欧州では、大学・研究機関や食品・受託分析などの市場向けに質量分析システムが大きく伸びたことに加え、液体クロマトグラフも好調でした。中国では、化学・受託分析などの民需と大学向けの官需が活況で、ガスクロマトグラフ・環境計測機器を中心に好調に推移しました。東南アジアでは、自動車関連の市場向けに非破壊検査システムが好調で、インドでは、製薬市場の回復基調を背景に液体クロマトグラフが堅調に推移しました。

日本では、エネルギー市場向けに環境計測機器が伸びるなど、堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は516億4千5百万円(前年同期比12.0%増)、営業利益は売上の増加などにより、56億7千9百万円(同19.9%増)となりました。

II. 医用機器事業

北米では、回診用装置が新製品効果で堅調に推移するとともに、多目的のX線テレビシステムが伸び、好調に推移しました。欧州では、回診用装置が新製品効果で好調に推移するとともに、X線テレビシステムの回復と血管撮影システムが増加しました。中国では、一般撮影装置の需要が拡大したものの、X線テレビシステムの案件の遅延により全体の売上は前年並みとなりました。東南アジアでは大口案件もあり、X線テレビシステムが好調でした。

一方、日本では、血管撮影システムが好調に推移したものの、2018年度の診療報酬改定による買い控えの影響が継続し売上は減少しました。

この結果、当事業の売上高は142億1千7百万円(前年同期比7.4%増)、営業損失は海外売上の増加などにより改善し、1億2千4百万円となりました(前年同期は5億8千3百万円の営業損失)。

III. 航空機器事業

北米では、ボーイング社の中・小型旅客機増産により売上は増加したものの、日本では、防衛省向け航空機搭載機器が減少し全体としては厳しく推移しました。

この結果、当事業の売上高は55億3百万円(前年同期比7.6%減)、営業損失は売上の減少などにより、5億6千1百万円となりました(前年同期は4億2千万円の営業損失)。

Ⅳ. 産業機器事業

ターボ分子ポンプは、引き続き日本・北米および中国で、半導体製造装置および FPD 製造装置向けを中心に大きく伸びました。ガラスワインダーは中国で、工業炉は日本で大きく増加しました。また油圧機器は、引き続き中国のフォークリフト市場の拡大および日本・北米・欧州の底堅い需要により、堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は 118 億 8 千万円(前年同期比 27.6%増)、営業利益は売上の増加などにより、11 億 1 千 3 百万円(同 96.7%増)となりました。

Ⅴ. その他の事業

当事業の売上高は 24 億 7 百万円(前年同期比 102.7%増)、営業利益は 1 億 6 千 7 百万円(同 139.1%増)となりました。

(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、世界経済全体として緩やかな拡大基調が持続することが予想されるものの、金融政策の動向やアメリカと中国の間における貿易摩擦など、一部で先行き不透明な部分があります。

このような経営環境のもとで、業績は概ね計画通りに推移すると見込まれるため、2018 年 5 月 10 日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	76,926	74,245
受取手形及び売掛金	119,117	103,812
有価証券	20	-
商品及び製品	40,067	43,588
仕掛品	19,936	20,917
原材料及び貯蔵品	20,632	22,433
その他	8,931	8,983
貸倒引当金	△1,409	△1,402
流動資産合計	284,223	272,577
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	39,985	39,729
機械装置及び運搬具(純額)	6,713	7,135
土地	18,821	18,859
リース資産(純額)	2,734	3,018
建設仮勘定	3,225	5,489
その他(純額)	12,655	13,049
有形固定資産合計	84,136	87,282
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	16,464	15,896
長期貸付金	159	183
退職給付に係る資産	8,010	8,803
繰延税金資産	11,535	11,071
その他	5,129	4,092
貸倒引当金	△344	△340
投資その他の資産合計	40,954	39,706
固定資産合計	134,325	137,923
資産合計	418,548	410,501

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	66,589	64,171
短期借入金	3,135	3,212
1年内償還予定の社債	-	15,000
リース債務	1,060	1,102
未払金	16,244	17,042
未払法人税等	7,460	2,136
賞与引当金	8,735	3,457
役員賞与引当金	259	85
防衛装備品関連損失引当金	94	69
その他	18,386	21,626
流動負債合計	121,965	127,905
固定負債		
社債	15,000	-
長期借入金	501	502
リース債務	1,986	2,231
役員退職慰労引当金	169	115
退職給付に係る負債	9,732	9,990
株式給付引当金	82	102
その他	1,049	1,508
固定負債合計	28,522	14,450
負債合計	150,488	142,355
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,648	26,648
資本剰余金	35,188	35,188
利益剰余金	198,038	198,462
自己株式	△1,410	△1,411
株主資本合計	258,464	258,888
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,440	6,557
為替換算調整勘定	△1,998	△1,273
退職給付に係る調整累計額	3,787	3,593
その他の包括利益累計額合計	9,229	8,877
非支配株主持分	366	379
純資産合計	268,060	268,145
負債純資産合計	418,548	410,501

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	75,803	85,655
売上原価	47,202	52,797
売上総利益	28,600	32,857
販売費及び一般管理費	24,715	27,118
営業利益	3,884	5,739
営業外収益		
受取利息	50	74
受取配当金	243	165
受取保険金	30	264
為替差益	-	357
助成金収入	-	240
その他	131	151
営業外収益合計	455	1,253
営業外費用		
支払利息	27	29
為替差損	80	-
支払補償費	245	265
その他	393	121
営業外費用合計	747	416
経常利益	3,593	6,576
特別利益		
固定資産売却益	25	11
特別利益合計	25	11
特別損失		
固定資産処分損	20	8
特別損失合計	20	8
税金等調整前四半期純利益	3,597	6,579
法人税、住民税及び事業税	861	1,382
法人税等調整額	297	816
法人税等合計	1,159	2,198
四半期純利益	2,437	4,380
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	28
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,428	4,352

四半期連結包括利益計算書
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	2,437	4,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	699	△882
為替換算調整勘定	1,076	715
退職給付に係る調整額	△54	△194
その他の包括利益合計	1,722	△360
四半期包括利益	4,159	4,019
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,146	3,986
非支配株主に係る四半期包括利益	13	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1)セグメント情報

報告セグメントごとの売上高および営業利益又は営業損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	46,112	13,232	5,957	9,312	74,615	1,187	75,803	-	75,803
セグメント間の 内部売上高	9	2	23	10	45	386	432	△432	-
計	46,122	13,234	5,981	9,322	74,661	1,574	76,235	△432	75,803
セグメント利益 又は損失(△)	4,735	△583	△420	566	4,298	69	4,368	△483	3,884

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	51,645	14,217	5,503	11,880	83,247	2,407	85,655	-	85,655
セグメント間の 内部売上高	6	4	31	20	62	397	459	△459	-
計	51,652	14,222	5,535	11,900	83,309	2,804	86,114	△459	85,655
セグメント利益 又は損失(△)	5,679	△124	△561	1,113	6,107	167	6,274	△534	5,739

2)関連情報

地域ごとの売上高の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
35,214	10,030	5,486	15,373	7,346	2,350	75,803

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
39,676	11,881	7,011	17,436	7,595	2,053	85,655

(注) 本邦以外の区分に属する主な国または地域

米州 : アメリカ
 欧州 : イギリス、ドイツ
 中国 : 中国
 その他のアジア : インド、東南アジア、韓国、台湾
 その他 : オーストラリア、中近東、アフリカ